

第2回富士見市環境審議会資料について

第2回富士見市環境審議会の議題としております、「第2次富士見市環境基本計画の進捗状況」及び「第3次富士見市環境基本計画骨子（案）」について、審議会当日に皆様よりご意見を賜りたいと存じますので、それぞれの資料について以下を参照いただき、会議までにご一読いただきますようお願いいたします。

1 第2次富士見市環境基本計画進捗調査票について

第3次富士見市環境基本計画の策定にあたり、現計画における取組（裏面の施策体系参照）の進捗状況を評価するため、これまでの取組実績、課題、今後の方針について各課からの回答を資料 1-1 のとおり一覧化し、これに対し富士見市環境にやさしい都市づくり検討委員会において、検討委員会コメント・評定のとおり評価を行いました。（下図参照）

基本方針	施策方針	NO.	取組	担当課	進捗状況				目標値		
(1) 資源を大切にしよう	① 省エネルギーの推進	1-1	行政の事務事業における温室効果ガス排出量の削減に向けた各種取組を推進します。	環境課	取組実績(R0)	取組実績(R1)	取組実績(R2)	取組実績(R3)	平成27年度基準比9.22%削減【令和3年度目標】		
					富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:7,876t-co ₂ 平成27年度基準比3.30%削減【平成30年度】	富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:7,787t-co ₂ 平成27年度基準比4.40%削減【令和元年度】	富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:7,443t-co ₂ 平成27年度基準比8.61%削減【令和2年度実績】	富士見市地球温暖化対策実行計画(事務事業編)に基づく温室効果ガス排出量の算定:算定中			
					課題・問題点	気候条件の変化、施設の新設等により温室効果ガス排出量が減少するもの、燃料消費量の比較には難しい状況である。 既存施設の老朽化が進んでい				検討委員会コメント	検討委員会評定
					今後の方針	温室効果ガスの削減目標を第4次温暖化対策実行計画(事務事業編)において、2030年度までに46%削減と大幅に引き上げたことに伴い、令和4年度以降、更なる取組の推進が必要。				評定	改善
検討委員会審査コメント					新たな削減目標の達成に向け、削減に向けた取組をどれだけ実施できたが評価・検証することが重要である。						

第2次富士見市環境基本計画には、数値目標の設定がないことから、これまでの取組実績、関連数値実績や課題などから、第3次富士見市環境基本計画における取組の継続、検討、改善などの評価を行いました。

また、資料 1-1 の評価結果を基本方針ごとに分類したものを資料 1-2 のとおり整理しました。評価結果が検討や改善となった項目については次期計画における取組の検討に活用します。なお、継続についてもより効果的な取組となるよう見直しを行ってまいります。

つきましては、資料 1-1 の検討委員会コメント及び評定につきましてご確認をお願いいたします。

(参考) 第2次富士見市環境基本計画施策体系

望ましい環境像	いのち豊かな里・湧き水のまち 富士見	
環境目標 (基本目標)	<ol style="list-style-type: none"> 1. まちぐるみで地球温暖化の防止を目指します。 2. 自然と共生するまちを目指します。 3. 快適な生活を送れるまちを目指します。 4. みんなで学び、行動するまちを目指します。 	
基本方針	施策方針	取組(抜粋)
資源を大切にしよう	省エネルギーの推進 再生可能エネルギーの活用 資源の活用	低燃費車・低公害車の導入推進 再生可能エネルギー機器の導入支援 落ち葉の堆肥化の推進
温室効果ガス吸収源対策に取り組もう	社寺林・斜面林・緑地の保全 緑化の推進	社寺林・斜面林・緑地の保全 壁面緑化の推進
ごみを減らそう	4Rの推進 生ごみの水切り・堆肥化の推進 エコライフの推進	4Rの推進 生ごみの水切りによるごみ減量化 家庭における省エネルギー対策の普及啓発
スマートムーブに取り組もう	スマートムーブの実践に向けた整備 環境配慮型自動車・運転の推進 スマートムーブの推進	交通インフラの整備の推進 次世代自動車の導入の検討
生き物を守り育てよう	みどりの保全 生態系の保全 外来種対策の推進	保存樹木・保存樹林の保全 在来野生動植物の保護 外来生物防除
里地里山を守り育てよう	生物多様性の保全 湧き水の保全と啓発 景勝地・文化財の保全 環境配慮型農業の推進 地産地消の推進 有害鳥獣対策の促進	既存ビオトープの維持管理 湧き水の活用方法の検討 寺社仏閣の保護と社寺林の保全 優良農業の普及啓発 地元農産物の給食等への導入 特定外来生物の防除対策
水環境を大切にしよう	水辺環境の保全と活用 生活排水処理対策の推進	水辺環境の美化推進 公共用水域の水質調査
快適な生活空間を創ろう	公園・緑地等の整備 きれいなまちづくりの推進 不法投棄対策の強化	市民・事業者協働による公園の維持管理 クリーンアップ運動などの環境美化活動の推進 不法投棄防止啓発看板の設置・提供
健全な生活を送ろう	身近な生活環境の保全 有害化学物質対策の促進	公害等の相談への対応 国・県等との連携
みんなで力を合わせて行動しよう	地球温暖化防止活動の活性化 環境保全活動の活性化 地域連携の推進と情報交換	地球温暖化防止に向けた普及啓発 富士見市環境施策推進市民会議と協働した環境施策の推進 国・県・近隣地方公共団体との連携強化
環境について学ぼう・話し合おう	環境リーダー育成の整備 環境教育の場の整備	市民人材バンクの利用推進 環境講座・出前講座の開催
みんなで計画を実行し、評価しよう	具体的な目標の設定 市民・事業者・行政連携の推進	目標の達成状況についての評価

2 第3次富士見市環境基本計画の骨子（案）について

第3次富士見市環境基本計画骨子（案）については、現計画における各種取組の進捗状況調査結果や、地球温暖化対策、生物多様性の保全、脱プラスチックの推進、外来生物対策、公害対策など様々な市を取り巻く課題に対する施策を計画的に推進するため、国・県の動向や環境基本計画に基づくとともに、富士見市総合計画など、他の計画との整合を図った内容とします。

以上を踏まえ、次の策定の視点に基づき、第3次富士見市環境基本計画の骨子（案）（資料2）を作成しました。

- (1) 脱炭素社会への転換による地球温暖化対策の推進
- (2) 豊かな水とみどりによる生物多様性の保全
- (3) 快適で安全な生活環境の保全
- (4) 市民・事業者・行政の協働による持続可能な社会の実現

骨子（案）は、主に全体の構成や施策の展開の方向性などについてご確認いただき、施策以下の具体的な取組につきましては、第3回以降の審議会において、素案としてご提示する予定です。

つきましては、第3次富士見市環境基本計画の骨子（案）のご確認をお願いいたします。

3 その他

進捗状況調査につきまして、冊子に掲載する最終的な公表の形のイメージとして、現行計画改定版を作成した際の公表版を参考資料としてお送りいたします。

また、第1回審議会にてご意見を賜りました、環境基本計画の上位計画である総合計画につきまして、第6次基本構想・第1期基本計画の概要資料をお送りいたします。